

ボランティア ♥ 通信

6月

2017年6月30日発行

“熊本復興支援隊” 活動報告会を行いました。

2017年2・3月に、教職員・学生の47名(3期合計)で熊本を訪れました。6月13日(火)に、現地を見て、聞いて、感じたこと、そして参加者全員で考えたことを、活動報告会という形で発表しました。

【当日の様子と参加者の声】



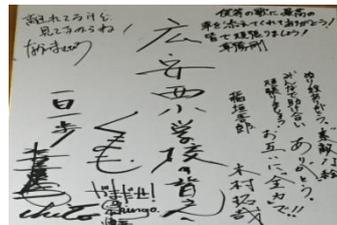
熊本県立大学の澤田先生から、震災直後に地域住民や隣接する赤十字の患者さんを受け入れた話を、上智大生が聞くことができ、本当に良かった。
(引率:学生局長 小幡 富志男)

実際に自分の足を運び、目で見て、現地の方の話に耳を傾けることが、何よりの最初の第一歩となることを身をもって知ることが出来た。引き続き、自身としてのアクション、周囲への発信、さまざまな動き方に思いを馳せて頂きたいと思う。
(引率:学生センター 学生生活支援チームリーダー 川瀬 崇)

実際に熊本に足を運んで現状を学び、様々な立場の被災者の声を聞いた。今後私たちに何が出来るか、ニーズを汲み取り、皆でディスカッションを行い、とても有意義だった。(ヘルパー長:ソフィアボランティアネットワーク 白石 恵那)

「コミュニティのつながり、心の強さ」が最も印象に残った。課題として、被災者の受けた心のダメージの緩和や復興に向けた活動の活発化が必要と感じた。
(参加者:経済学部経済学科2年 田口 智菜美)

【熊本パネル写真の一部を紹介】



8月の視察 なないろネットワークの 神田さんとSVN学生

教師で自ら育休で子育て中でありながら、精力的に支援活動が続けている神田さん。その後の上智の活動にご協力いただき、とても貴重なご縁でした。

3月の復興支援隊第2期 広安西小学校井手校長

被災地・仮設住宅の視察を終えた直後に訪問した我々をアイスブレイキングで和やかにしていただいたことに引率一同、とても感謝しました。

広安西小学校 校長室に飾られていた SMAPのサイン

メンバーの全員のサインが一枚に納められている貴重な一枚。復興を願ったり、子供達を応援する気持ちは、メンバー皆同じ。

3月の復興支援隊第3期 木山仮設住宅の集会所

話すと辛くなることも、東京から我々が訪れたということで涙を浮かべながらお話をしてくださいました。地震発生時のリアルな状況も耳にしました。



注目!

2017年6月、上智大学公式LINE@がスタートします!
ID @sophia_line

LINE@

上智大学公式LINE@では、学生生活に役立つ情報から隙間時間に気軽に楽しめるコンテンツまで幅広く配信していきます。配信のカテゴリーは8つから選べるようになっています。ボランティア・ビューローの友だち登録も是非してください!

- ①就職活動 ②グローバル教育 ③語学学習など
- ④学内外のボランティア活動 ⑤国連や国際協力分野
- ⑥ソフィア・オリンピック・パラリンピック・プロジェクト
- ⑦在学生発 Sophia Topics ⑧高校生向け情報(入試、各イベントなど)



友だち登録をお願いします!



上智大学ボランティア・ビューロー (ボランティア)
SOPHIA VOLUNTEER BUREAU

ボランティア・ビューロー窓口には、まだまだ多くのボランティア情報を用意しています! お気軽に足を運んでください。

学生センター⑧窓口 [Tel:03-3238-3525](tel:03-3238-3525) [Mail:volunteer@cl.sophia.ac.jp](mailto:volunteer@cl.sophia.ac.jp)

Twitter: @SophiaVolante